



Press Release

佐賀県 伊万里市

〒848-8501

佐賀県伊万里市立花町1355-1

Tel 0955-23-2111 (代表)

Fax 0955-23-6113 (代表)



報道関係者各位

令和3年7月13日

令和3年度 伊万里・西松浦地区教育研究大会について

伊万里市・西松浦地区教育研究会では、下記のとおり「令和3年度 伊万里・西松浦地区教育研究大会」を開催いたします。

今年度より、各地区で行ってございました研究大会及び夏季研修会を、伊万里市、有田町の合同で開催することとなりました。

なお、開催にあたっては新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、リモートで各学校に映像を配信いたします。

つきましては、大変ご多用のこととは存じますが、広く本教育研究大会を紹介していただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 主催 伊万里・西松浦地区教育研究会
- 2 共催 伊万里市教育委員会 有田町教育委員会
- 3 期日 令和3年8月2日(月)
受付13:45～ 開会14:00
- 4 会場 伊万里市立小中学校・義務教育学校
有田町立小中学校
- 5 日程の概要 別紙大会要項のとおり
- 6 その他 参加を希望される場合は、市内いずれの学校でも参加できますので、希望される学校の教頭までご連絡ください。参加の際は、各人で検温、消毒、マスク着用などの感染対策を講じられますようお願いいたします。

問合せ先

教育委員会学校教育課

担当 緒方 謙一

電話 0955-23-3185

伊万里市

～ 人がいきいきと活躍する 幸せ実感のまち ～

令和3年度 伊万里・西松浦地区教育研究大会 開催要項

1 趣 旨

国際化は社会に多様性をもたらし、急速な情報化や技術革新は人間生活を質的に変化させつつあります。将来を予測することが困難な複雑で変化の激しい時代の中でも子どもたちが社会の変化に受け身で対応するのではなく、主体的に関わり合い、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生を目指し、未来の創り手になるように育てていく必要があります。そのためには、自ら目的や課題を見つけ、主体的に生き生きと学ぶ児童生徒を育てることが極めて大切です。

そのような中、これまで、伊万里市と有田町で別々に行っていた教科等の研究会をより多くの人数で多角的な視点から見つめ直し、これまで以上に一人一人の子供たちの学びや育ちにつなげていくため、令和元年度から一緒に研究を進め、本年度から合同で研究大会を開催する運びとなりました。

未来を築く子供たちに、この「生きる力」を育むためにも、これまで積み上げてきた実践に学ぶと共に、伊万里・西松浦地区市民の教育への関心を更に高め、学校教育との協働・参画を促していく必要があります。めまぐるしく進展する情報化社会の中で、時代に即した生き方・考え方をする子供たちを地域全体で育てるために、今年度は、共通する喫緊の課題として、「GIGA スクール構想による ICT の活用について」をテーマに掲げ、研究大会を開催いたします。

2 大会テーマ

「主体的に生き生きと学ぶ児童生徒の育成」
～ GIGA スクール元年！令和の時代の学びのスタンダード！ ～

3 主 催

伊万里・西松浦地区教育研究会

4 共 催

伊万里市教育委員会 有田町教育委員会

5 期 日

令和3年8月2日（月） 14：00 ～ 16：00（受付 13：45～）

6 会 場

- ・伊万里市役所 大会議室
- ・伊万里・西松浦地区小中学校並び義務教育学校各教室

7 開催方法

開催については、Office365 Teams でのビデオ会議を用いたオンラインによる。

(※ただし、伊万里市と有田町で OS が異なることから、事前の試行や調整を行う。)

8 日 程

	14:00	14:10	15:00	15:10	15:55
受付	開 会 行 事	第1部「活用事例の紹介」 ～令和の時代の新しい文房具～ 発表1・・・小学校の部 発表2・・・中学校の部	休 憩	第2部「パネル討論会」 ～「1人1台」時代の教育 と子供たちの未来～	閉 会

(1) 受付 (各学校にて) (13:45～14:00)

(2) 開会行事 (14:00～14:10)

開 会

研究会会長挨拶 伊万里市立大坪小学校 校長 小田部 徳浩
教育長挨拶 伊万里市教育委員会 教育長 松本 定



(3) 第1部「活用事例の紹介」 ～ 令和の時代の新しい文房具 ～

(14:10～15:00)

■ 発表 1 「授業における1人1台クロムブックの活用について」

有田町立曲川小学校 教諭 平山 翔大・教諭 樋口 善広

■ 発表 2 「GIGAスクール初めの一步！授業支援ツールで繋がる子供たちの学び」

伊万里市立青嶺中学校 教諭 館林 綾 ※県スーパーティーチャー

・伊万里市、有田町内の会員から、GIGAスクール構想の環境下における1人1台のタブレットパソコンの授業活用等について紹介します。

(4) 第2部「パネル討論会」 ～ 「1人1台」時代の教育と子供たちの未来 ～

(15:10～15:55)

■ パネリスト 株式会社 LIGHTz 代表取締役 乙部 信吾 氏

株式会社タイムカプセル 代表取締役 相澤 謙一郎 氏

有田町立曲川小学校 教諭 平山 翔大・教諭 樋口 善広

伊万里市立青嶺中学校 教諭 館林 綾 ※県スーパーティーチャー

■ 司 会 伊万里市立二里小学校 校長 白濱 正博

・ICTに関わりが深く地元ゆかりのある有識者の方と第1部の発表者として、タブレットパソコン「1人1台」時代における教育の可能性や期待されていることなどについて、それぞれの立場から語り合い、GIGAスクール構想下における教育活動の展開を探っていきます。



(5) 閉 会 (15:55～)

研究会副会長 有田町立大山小学校 校長 草場 淳子

・閉会后、Forms で作成したアンケートに回答いただき感想・意見を集約します。